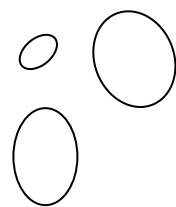


なかやま7月号

中山保育園
令和元年7月



本格的な梅雨の時期となり、連続の雨の日もありましたが、晴れ間には園庭で元気に遊ぶ子ども達の姿が見られています。むし暑さも増し本格的な夏の季節もすぐそこまできているようです。

6月26日にプール開きをし、大好きな水遊びも始まりしました。水遊びの際は、水とお湯の両方を使い水温を調節したり、1人ひとりの体調を考慮しながら楽しんでいます。夏ならではの遊びを、たくさん楽しんでいきたいと思います。

7月・8月の行事



<7月>

- 2日(火) きりん組保育参観・懇談会
- 5日(金) 七夕会
- 10日(水) おはなし会
- 27日(土) 夏祭り



<8月>

- 7日(水) じゃがいも収穫祭
- 27日(火) わらべうた(未満児クラス)
- 29日(木) わらべうた(以上児クラス)



プール開き



6月26日(水)プール開きをしました。ホールに全クラスが集まり、6つのお約束の話を聞き、かわいいペンギンの体操でペンぎんになりきり体を動かしました。お約束は①プールに入る前に水を飲む ②必ずトイレに行く ③準備体操をする ④走らない、ひとりでは入らない ⑤お友だちを押さない、水をかけない ⑥シャワーでしっかり体を洗う という6つです。「大丈夫まもれる、まもれる～」との声が聞かれ、プール遊びをととても楽しみにしている様子が感じられました。今年も安全に楽しくプール遊びができますように！

水遊びが出来ない時は送迎表に×の記入を忘れずに、
そして職員へ声がけもお願いします。

小学生もプール開きに参加

26日は、中山小学校の4年生20名が見学に来ており、一緒にプールのお約束を聞き体操をする子ども達を見ながら、「覚えた！」と体操をマスターする子もいて、楽しみながら保育園のことを勉強していきました。次回はクラスに入ります。

保育園での水分補給

保育園では午前、午後と給食室で麦茶を作ってもらい、こまめに水分補給をしています。起床時の水分もとても大切と言われていますので、起床時、そして朝食をきちんと食べ、登園前の水分補給も各家庭でよろしくお願いします。

乳幼児の熱中症 予防について



◎子どもの熱中症の特徴◎

汗をかきにくい(大人より暑さに弱い)

子どもは体温調節機能や汗腺が未発達です。熱くなった血液を皮膚に集め、皮膚が外気(風や日陰の涼しい空気等)に当たる事で体温を下げます。皮膚が赤くなった時は体内に熱がこもっている時です。



照り返しの影響を受けやすい

大人より身長が低いいため、地面からの照り返しの影響を強く受けます。大人の顔の高さで32度の時、子どもの顔の高さでは35度くらいはあります。ベビーカーに乗っている時は特に注意が必要です。



自分では予防策が取れない

乳幼児は自分で水分を補給したり、熱いから服を脱ぐなどの暑さ対策は出来ません。水分補給や塩分の補給は大人の役割です。

車内への置き去り

子どもを自動車内に放置したことによる熱中症が後を絶ちません。車内の温度は短時間でも一気に上昇します。冷房をつけていても、何かの拍子で切れる事もあります。季節に関わらず、わずかな間であっても、車内に子どもだけを残さないでください。



◎予防のポイント◎

子どもの異変に敏感になる

顔が赤く、ひどく汗をかいている場合は、涼しい場所で十分な休息を取りましょう。

水をこまめに飲ませる

水分補給は熱中症予防の基本中の基本。水筒やペットボトルを持ち歩くといいですね。

服装を選ぶ

意識的に涼しい服を選びましょう。黒などの濃い色よりも白っぽい方が適しています。またTシャツをズボンやスカートに入れるのではなく、ストンと出している方が風が通り、涼しく過ごせます。衣服内に風を通すことが重要です。



日頃から暑さに慣れさせる

本格的に熱くなる前から適度に運動させ、暑さに強い体を作りましょう。いつもエアコンの効いた部屋にいて汗をかかずにいると、暑さに弱くなります。



27日(土)は な・つ・ま・つ・り!

9:30~11:00

～お知らせ～

❖ひよこ組に1名女の子が仲間入りしました。よろしくお願いします。

❖職員の異動もあり、仙台むつみ荘から荒谷美奈子保育士が仲間入りしました。よろしくお願いします。

保護者会のブース

- ・うきうきすくい
- ・とすけ
- ・水ヨーヨー

食べ物・パピコやジュース

お菓子、パンもあります

職員のブース

- ・うちわや
- ・どきどき♥ミュージアム
- ・シャボン玉

◎今年は外部の方の**人形劇**があります。ホールに一度に全員は入れないので、2回演じてもらいます。さてさてどんなお話しでしょうね～楽しみです!